

Town Gallery



シンガポール共和国・メイフラワー校訪問団来町(11月28日～12月2日)

メイフラワー校の生徒50名と先生6名が鏡野町を訪れ、4泊5日の交流を行いました。

28日(水) 到着した一行は、ペスタロッツ館見学のあと、ホームステイ先のホストファミリー24家族と対面しました。

29日(木) 上野寺で座禅と書道を体験しました。座禅は全員が初めての経験ということもあり心配しましたが、とても上手で住職からほめられていました。書道は半数以上の生徒がしたことがあるということで、達筆の生徒もいました。その後、特別養護老人ホーム「広済園」を見学し、先生のピアノ伴奏で全員で合唱したり、入居者へ折り鶴のプレゼントを渡したり楽しく過ごしました。それから、妖精の森ガラス美術館を見学し2日目の日程を終えました。

30日(金) 奥津中学校と鏡野中学校でプラスバンド演奏等を行いました。50人での演奏なので迫力がありました。また、奥津中学校では、生徒同士の交流等もあり充実した時間を過ごしました。

12月1日(土) この日は1日ホストファミリーとの交流を行いました。100円ショップに行ったり、雪を見に行ったりとメイフラワー校の生徒の意向を聞いていただいて思い思いの交流を行いました。この日の夕食は、上齋原公民館で山崎町長も参加し全員で和気あいあいと過ごしました。

こうして一行は4泊5日の日程を無事終了し、12月2日(日)の朝、東京へ向け出発しました。あっという間の交流事業でしたが、日本の文化や習慣にふれ、よい体験になったと思います。

快くホームステイを受けていただきましたホストファミリーのみなさま、また、期間中施設見学等でご協力をいただきましたみなさま、大変ありがとうございました。

鏡野町は、メイフラワー校と学習、文化、スポーツ等の交流事業、ホームステイ等による生活交流活動等を通じて、国際社会にふさわしい人材育成を行うため「中学生海外体験交流協定書」を締結しています。今後も同校と交流を続けていく予定ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



「夢林道」にイロハモミジを植樹(12月8日)

基幹林道美作北線が大規模林道としての改良工事を終え、その完成を記念して「夢林道」と名づけられました。

この夢林道にイロハモミジ300本を植える植樹会が開かれ、山崎町長をはじめ、町内林業研究グループ、森林組合などが参加しました。

植樹を行った36名の参加者は、奥津ゴルフ倶楽部の手前から笠菅峠まで約4kmの区間に、イロハモミジ300本を植栽していきました。

モミジと言えば紅葉というイメージですが、春は萌える新緑、夏の涼しげな緑、色鮮やかな晩秋の紅葉と、一年に3回楽しめる植物です。特にイロハモミジは、江戸の昔から多くの園芸愛好家に好まれてきました。

